

平成 27 年度
内部監査員研修会
2 日間コース
—実務を中心として—

● 内部監査、適切に実施できていますか？

昨今、企業におけるコンプライアンスの欠如や誤った情報を提供し、事業が閉鎖に追い込まれたり、社会的糾弾を受けたりする事例が少なからず報道されています。

事件・事故を未然に防ぐため社内情報を一元化し、チェック体制を構築することが、企業の繁栄にも繋がります。そこで、(一社) 日本環境測定分析協会では内部監査をより適切に実施できるよう、わが国の試験所認定機関の著名な審査員を講師に迎え、平成 27 年度の「内部監査員研修会—実務を中心として—」を下記日程で開催いたします。研修内容は内部監査のうち、特に重要な「品質管理者」を対象に内部監査員の実務を重点的に研修いたします。

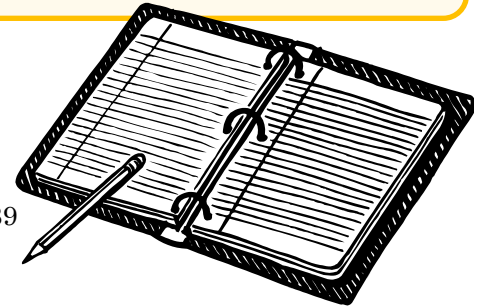
● 開催日時・場所

開催日：平成 27 年 10 月 8 日(木)～9 日(金)

定員：20 名 (受講者数が 10 名以下の場合中止になる場合もあります。)

場所：(一社) 日本環境測定分析協会 2F 研修室

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西 2-3-4 TEL:03-3878-2811 FAX:03-3878-2639



● 受講対象範囲

ISO/IEC 17025 の知識がある方。具体的には、下記のいずれかに該当する方など。

- ・(一社)日本環境測定分析協会主催の ISO/IEC 17025 基礎講座受講修了者
- ・ISO/IEC 17025 認定試験所 (申請中を含む)・品質管理者
- ・MLAP (申請中を含む) 認定試験所及び申請予定試験所品質管理者
- ・環境省ダイオキシン類の請負受注資格審査合格試験所の品質管理者

※ご自身の受講についてご不明な点がございましたら、事務局(03-3878-2811)までお気軽にお問合せください。

● 講師紹介

岩本威生 日本化学キューエイ(株)

三菱油化 (現三菱化学) 在職中から、ISO 規格関連の委員として活躍し、昨年 10 月には、今までマネジメントシステムの認証、化学試験所の認定など工業標準化事業に多大な貢献をしたことにより、経済産業大臣表彰を受賞。

浅田正三 (独)製品評価技術基盤機構

現在、(独) 製品評価技術基盤機構で、試験所認定審査員として、化学試験所の ISO/IEC 17025 認定審査を行っている。特に MLAP (ダイオキシン類検査試験所) の試験所認定審査の第一人者である。

原田 泰 元(独)産業技術総合研究所

2014 年 3 月まで(独)産業技術総合研究所の計量研修センターで環境計量士になる人のための講習で講義、実習指導を行っていた。現在、化学試験所の ISO/IEC 17025 認定の審査員として活躍中。

岸本茂孝 オリエンタル技研工業(株)

(一財)新日本検定協会、分析センター在職中、米国・カナダの試験所認定機関を調査後、日本化学試験所認定機構(JCLA)の立ち上げに寄与、JCLA 認定委員会・技術委員会の委員、技術審査員として活躍、その後 NITE の評定委員会・技術委員会の委員・技術審査員として現在に至る。JCLA 時代、EURACHEM Guide(分析法の合目的性)の翻訳を行う。

● 受講料 (含むテキスト代)

(一社)日環協法人正会員	その他
41,100 円 (税込)	67,000 円 (税込)

●お申込～送金～受講日までの流れ

このページ末の申込用紙または（一社）日本環境測定分析協会のホームページ（<http://www.jemca.or.jp/>）から申込書をダウンロードし、メール又は FAX してください。



受付完了次第、「受講票」「郵便払込取扱票」をお送りします。



到着した「郵便払込取扱票」を用いて、受講料をお支払いください。

※銀行振込をご希望の場合には、お申込時にその旨をお伝えください。



受講当日、受講票をお忘れなく、会場へお越しください。

環境測定分析士資格認定制度の更新登録点数

この研修会は、環境測定分析士資格認定制度における更新登録のための点数を付与する「講習会」として指定されています。今回の2日間にわたる研修会に参加された場合には「10点」が付与されますので、環境測定分析士1級又は2級の方は、事務局が発行する受講証を保管して、更新登録の際に利用して下さい。

※なお、更新登録に関する詳細は、下記の日環協のホームページの「環境測定分析士等の資格認定制度に関する規程」を参照して下さい。（<http://www.jemca.or.jp/info/analysis/index.html>）

●研修会スケジュール（予定）

第1日

開始時刻	研修項目	座学	演習	内 容
09:30	受付開始			
09:50 ～10:00	オリエンテーション			
10:00 ～10:15	開講の挨拶			
10:15 ～10:30	自己紹介			
10:30 ～11:30	試験所のための内部監査入門 研修（1）内部監査の一般知識	○		監査の概要 ISO 19011 の紹介と内部監査の意義
11:30 ～11:45	品質管理者のマネジメント責任	○		プログラムの作成 教材用 QM、教材用内部監査手順書、実施要領書の紹介の紹介
14:45 ～12:00	研修（2）個別内部監査の計画		個別内部監査の計画 教材用内部監査の実施依頼書、是正処置要請書、報告書の紹介	
12:00 ～13:00	昼食			
13:00 ～13:40	内部監査員の要件と指名	○		力量と指名 教材用内部監査員選出依頼書の紹介
13:40 ～14:30	研修（3）監査チームによる内部監査の実際	○		監査準備、文書レビュー、計画、チェックリスト
14:30 ～14:40	休憩			
14:40 ～15:50	講演 ISO/IEC 17025 試験所認定における内部監査の実態	○		
15:50 ～16:00	休憩			
16:00 ～16:20	研修（4）サンプリングの指針 チェックリストの作成	○		
16:20 ～17:20	ワークショップ チェックリスト		○	WS # 1（チェックリスト作成）
17:20 ～17:50			○	WS # 1（チェックリストの発表）
18:00～	懇親会			

2 日目

開始時刻	研修項目	座学	演習	内 容
9:30 ～10:00	前日のレビュー	○		
10:00 ～11:00	研修（5）現場審査の実際	○		監査の開始～終了会議
11:00 ～11:10	休憩			
11:10 ～11:30	研修（6）現場審査の実際	○		報告書作成
11:30 ～12:00				ケーススタディ4
12:00 ～13:00	昼食			
13:00 ～13:45	ワークショップ 是正処置要求書		○	WS # 2（CAR作成）
13:45 ～14:15				WS # 2（CAR発表）
14:15 ～14:30	休憩			
14:30 ～14:45	研修（7）監査後の処置	○		レビュー、承認と是正処置
14:45 ～15:15	是正処置報告 ワークショップ		○	WS # 3（是正と評価）
15:15 ～15:45				WS # 3 発表
15:45 ～16:00	休憩			
16:00 ～16:10	研修（6）是正処置とフォローアップ	○		是正処置とフォローアップ～
16:10 ～16:15	研修（7）監査入門まとめ	○		
16:20 ～16:40	修了テスト			
～17:00	まとめと修了挨拶			

この件の問合せ先

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西2-3-4（一社）日本環境測定分析協会 事務局

電話：03-3878-2811 FAX：03-3878-2639 jemcaeducation@jemca.or.jp